



Harlot Rubia





「それじゃ、最初はいつものやってもらおうかな。」

「えー？あれ結構苦しいねんで？」

でも、そない間近でチンポヒクヒクさせながら頼まれたら断れへんな♡」

「ほら、おっちゃんの大好きなノドマンゴや。
食道の奥までチンポ突っ込んで濃いザーメン、
胃ん中にぶちまけてや」



「じゃ遠慮無く行くぜえっ」
(スポオッ!!)
「ぐぼおっ!」





「グゴォッ！グエォッ！フエゴッ！」
「やっぱりあかねの食道は最高だっ…
ヌルヌル締め付けてくるっ！」

A woman with red hair, wearing a yellow short-sleeved top and green shorts, is lying on her back on a blue surface. She has a pained or distressed expression. Several large, muscular hands are visible around her, some resting on her body. The scene is set against a grey background.

「もう出るぞまじ…胃袋ん中満杯にしてやるー!」

「ゲホツケホツ…タツプリ出したなあ…
ザーメンで胃袋がパンパンや…」





「今度はうちの腫穴でシボリとったげるわ。」
(スブフブツッ…)
「うおっ…根本までずっぽり飲み込みやがった!」



「子宮口にゴツゴツ当たって…
あぁっ！ゴっつっ気持ちええっ！」
「そんなに激しくケツ振られたら…
すぐに打ちまっせっっ…」



「奥は吸い付いてくるし、よく締まる……
出る！吸い取られる……」
「がまんせんでええよ……オチンポ汁、
うちの中にドクドクッて出しい」



「2回目なのに、こないイッパイ出して…
マンコがザーメンで一杯になってもうた…」
「なんて淫乱な○学生だ…でも最高だったぜ」
「おおきに♡♡」



「ケツごつち向ける！次は俺が相手をしてやる。」
「2人目もごつついサオ持つてるなあ…
うちの肛門で啜えこめるかな…」



(スブブツ…)
「あうううううううううう！」
「先っちょ入れただけで潮吹きやがって…
もつと奥まで行くぞっ…」



(パンツっ！パンツっ！パンツっ！)
「あはあっ！いいっ！いいっ！このチンポ先細ってて、アナルセツクス向きや……」



「あっ…亀頭がふくらんでピクピクいつてる…イクの？」
「肛門括約筋を器用に動かしゃがって…気持ち良すぎんだよ、
おまえのケツは…」
「うちもイキそう…もっと直腸ズンズン突いてえっ！」



「ハア…ハア…」
「ヒザが震えてんぞ。そろそろ限界じゃねえのか？」
「何言うてんの…まだまだ足りへん…」
「もつとスポスポしてえな♡♡」
「マジかよ…底なしだな」





「それじゃ、最初はいつものやってもらおうかな。」

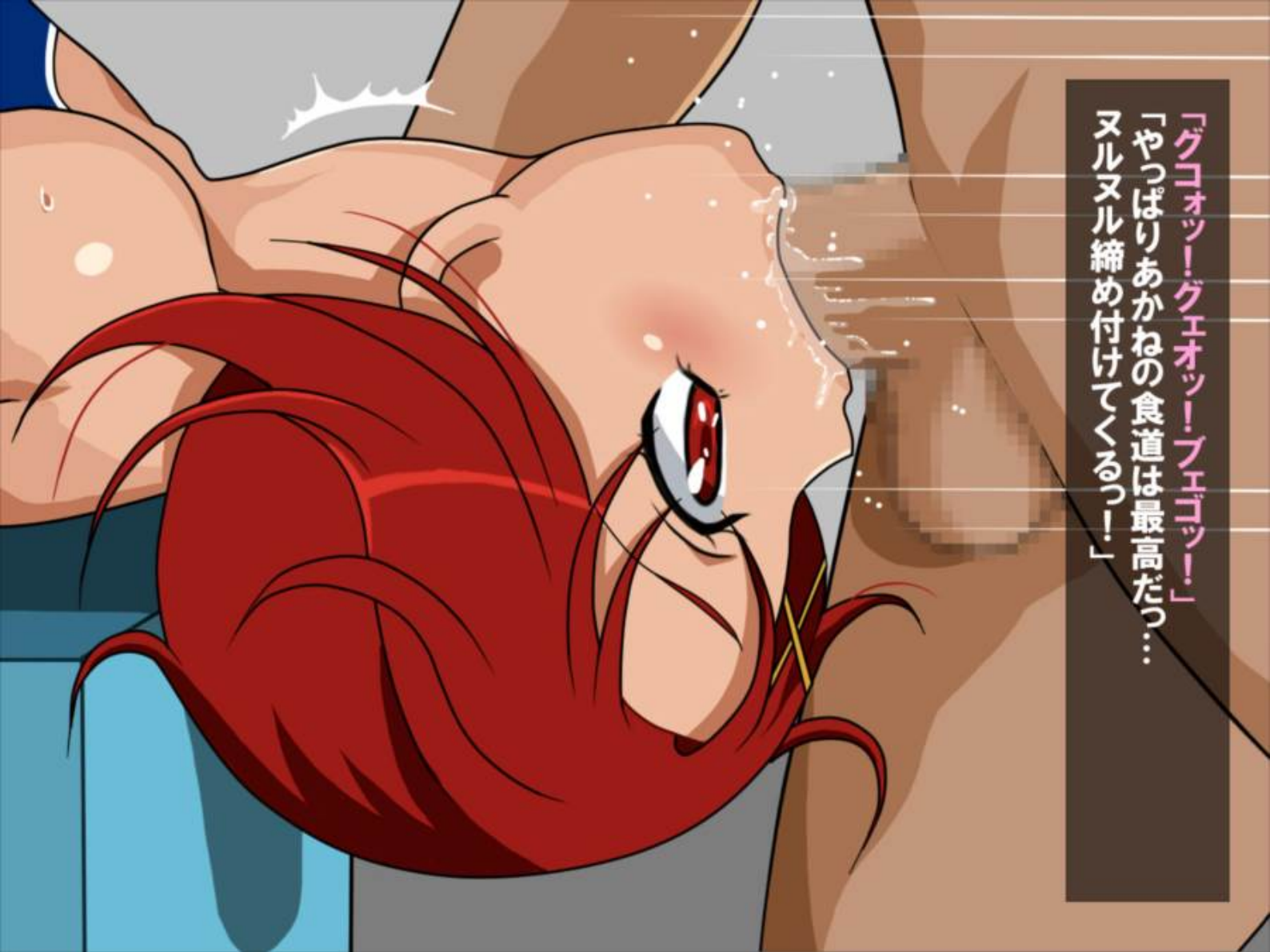
「えー？あれ結構苦しいねんで？
でも、そない間近でチンポヒクヒクさせながら頼まれたら断れへんな♡」

「ほら、おっちゃんの大好きなノドマンゴや。
食道の奥までチンポ突っ込んで濃いザーメン、
胃ん中にぶちまけてや」



「じゃ遠慮無く行くぜえっ」
(スポオッ!!)
「ぐほおっ!..!」





「グゴオッ！グエオッ！フエゴッ！」
「やっぱりあかねの食道は最高だっ…
ヌルヌル締め付けてくるっ！」



「もう出るぞぉっ…胃袋ん中満杯にしてやるー!」



「ゲホツケホツ…タツプリ出したなあ…
ザーメンで胃袋がパンパンや…」



「今度はうちの腫穴でシボリとったげるわ。」
(スプフフッ…)」
「うおっ…根本までずっぽり飲み込みやがった!」



「子宮口にゴツゴツ当たって…
あぁっ！ゴツっ気持ちええっ！」
「そんなに激しくケツ振られたら…
すぐに打ちまっせっ…」



「奥は吸い付いてくるし、よく締まる……
出る！吸い取られる……」
「がまんせんでええよ……オチンポ汁、
うちの中にドクドクッて出しい」



「2回目なのに、こないイッパイ出して…
マンコがザーメンで一杯になってもうた…」
「なんて淫乱な○学生だ…でも最高だったぜ」
「おおきに♡♡」



「ケツごつち向ける！次は俺が相手をしてやる。」
「2人目もごつついサオ持つてるなあ…
うちの肛門で啜えこめるかな…」




(スブブツ…)
「あうううううううううう!!」
「先っちょ入れただけで潮吹きやがって…
もっとう奥まで行くぞっ…」



(パンツっ！パンツっ！パンツっ！)
「あはあっ！いいっ！このチンポ先細ってて、アナルセックス向きや……」



「あっ…亀頭がふくらんでピクピクいってる…イクの？」
「肛門括約筋を器用に動かしてやがって…気持ち良すぎんだよ、おまえのケツは…」
「うちもイキそう…もっと直腸ズンズン突いてえっ！」



「ブドジョッー！ブドジョッー！ブドジョッー！
ブドジョッー！ブドジョッー！ブドジョッー！」
「あああっ！……ケツ穴にいっはい出てくるっ！……」



「ハア…ハア…」
「ヒザが震えてんぞ。そろそろ限界じゃねえのか？」
「何言うてんの…まだまだ足りへん…」
「もつとスポスポしてえな♡♡」
「マジかよ…底なしだな」





「それじゃ、最初はいつものやってもらおうかな。」

「えー？あれ結構苦しいねんで？」

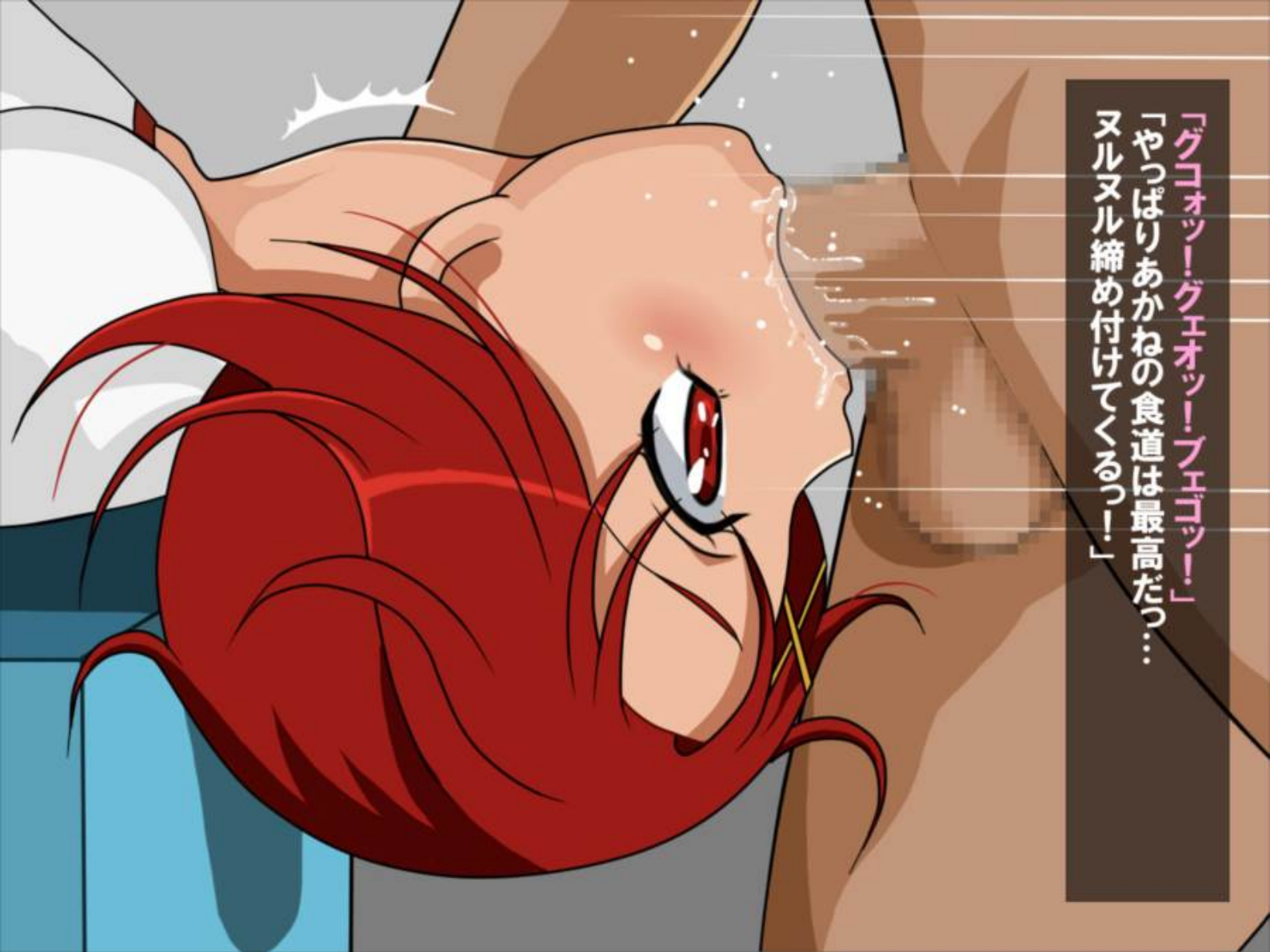
でも、そない間近でチンポヒクヒクさせながら頼まれたら断れへんな♡」

「ほら、おっちゃんの大好きなノドマンゴや。
食道の奥までチンポ突っ込んで濃いザーメン、
胃ん中にぶちまけてや」



「じゃ遠慮無く行くぜえっ」
(スポオッ!!)
「ぐぼおっ!..!」





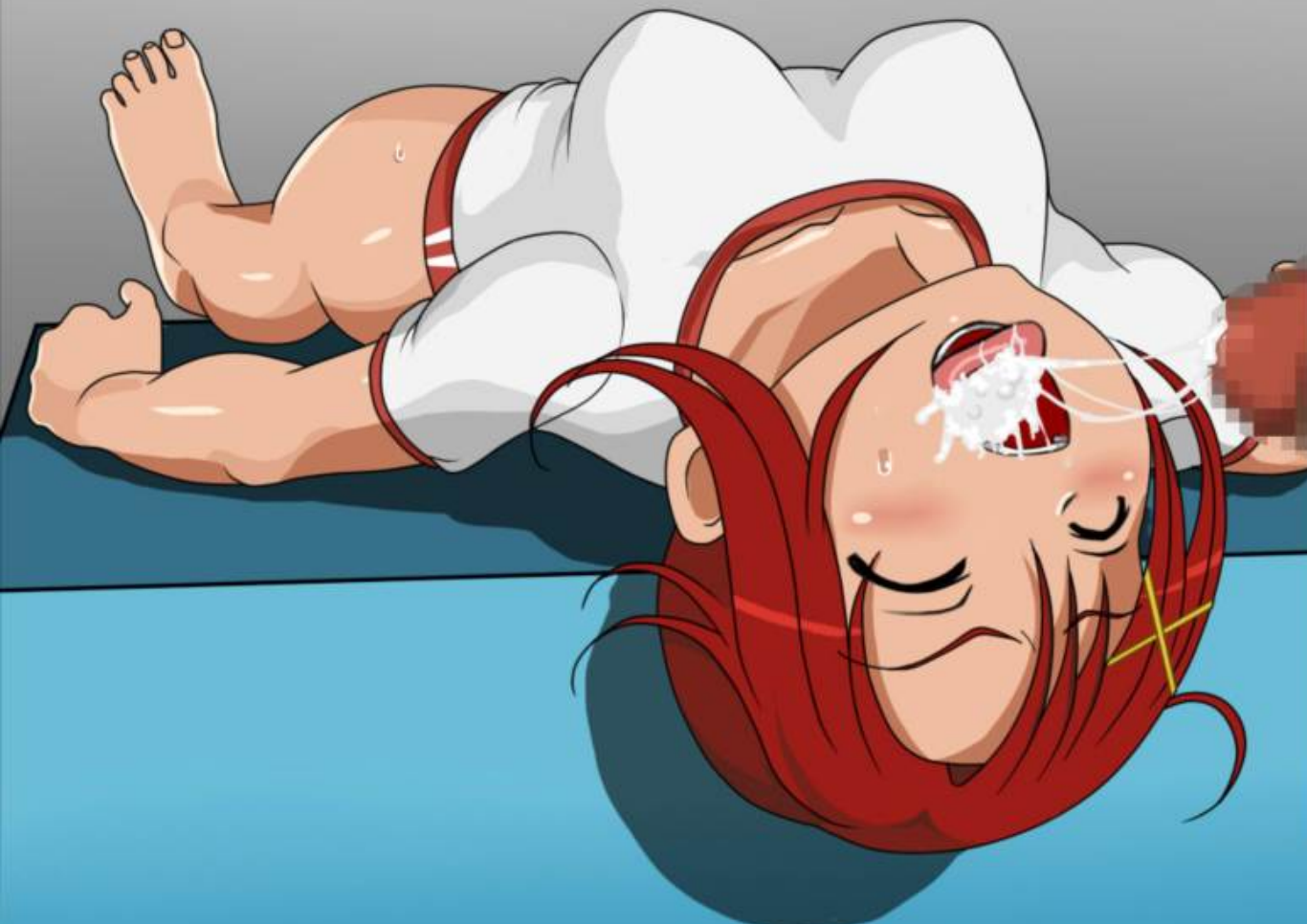
「グゴォッ！グエォッ！フエゴッ！」
「やっぱりあかねの食道は最高だっ…
ヌルヌル締め付けてくるっ！」



「もう出るぞぉっ…胃袋ん中満杯にしてやるー!」



「……うんげん……うんげん……」
「……うんげん……うんげん……」
「……うんげん……うんげん……」
「……うんげん……うんげん……」
「……うんげん……うんげん……」
「……うんげん……うんげん……」



「ゲホツケホツ…タツプリ出したなあ…
ザーメンで胃袋がパンパンや…」



「今度はうちの腫穴でシボリとったげるわ。」
(スブスブッ…)」
「うおっ…根本までずっぽり飲み込みやがった!」



「子宮口にゴツゴツ当たって…
あぁっ！マゴツツ気持ちええっ！」
「そんなに激しくケツ振られたら…
すぐに打ちまっせっ…」



「奥は吸い付いてくるし、よく締まる……
出る！吸い取られる……」
「がまんせんでええよ……オチンポ汁、
うちの中にドクドクッて出しい」



「2回目なのに、こないイッパイ出して…
マンコがザーメンで一杯になってもうた…」
「なんて淫乱な○学生だ…でも最高だったぜ」
「おおきに♡♡」



「ケツごつち向ける！次は俺が相手をしてやる。」
「2人目もごつついサオ持つてるなあ…
うちの肛門で啜えこめるかな…」



(スブブツ…)
「あうううううううううう!!」
「先っちょ入れただけで潮吹きやがって…
もっとう奥まで行くぞっ…」



(パンツっ！パンツっ！パンツっ！)
「あはあっ！いいっ！いいっ！このチンポ先細ってて、アナルセックス向きや……」



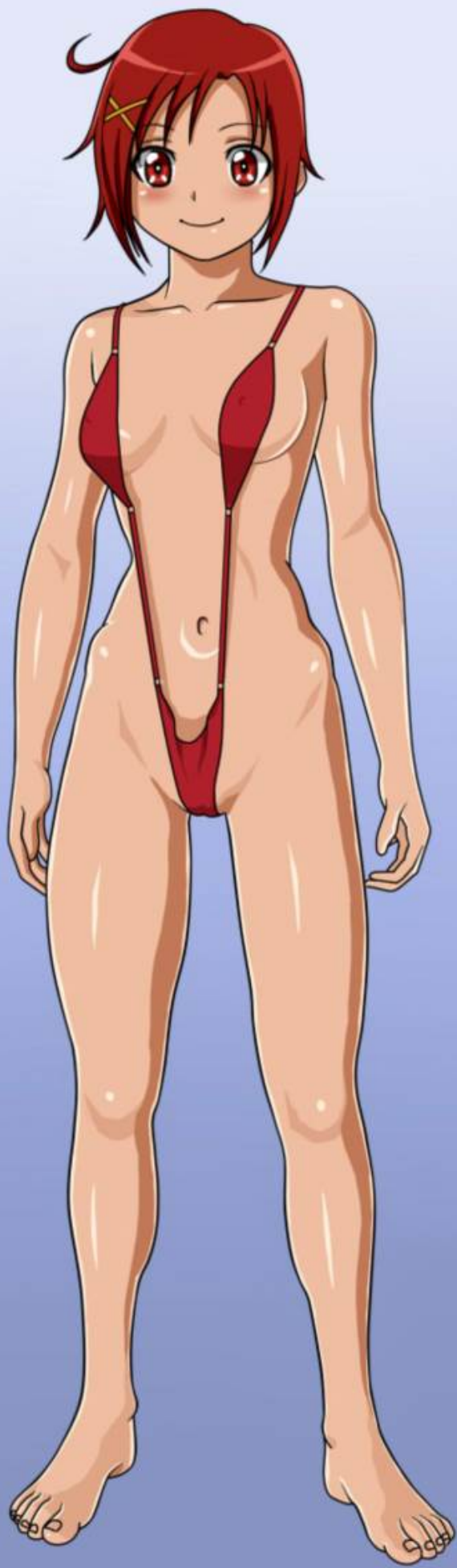
「あっ…亀頭がふくらんでピクピクいってる…イクの？」
「肛門括約筋を器用に動かしゃがって…気持ち良すぎんだよ、
おまえのケツは…」
「うちもイキそう…もっと直腸ズンズン突いてえっ！」



「ブドジョウッー！ブドジョウッー！ブドジョウッー！ブドジョウッー！
「あああっー！……ケツ穴にいっぱい出てくるっー！……」



「ハア…ハア…」
「ヒザが震えてんぞ。そろそろ限界じゃねえのか？」
「何言うてんの…まだまだ足りへん…
もつとスボスボしてえな♡♡」
「マジかよ…底なしだな」





「それじゃ、最初はいつものやってもらおうかな。」

「えー？あれ結構苦しいねんで？」

でも、そない間近でチンポヒクヒクさせながら頼まれたら断れへんな♡」

「ほら、おっちゃんの大好きなノドマンゴや。
食道の奥までチンポ突っ込んで濃いザーメン、
胃ん中にぶちまけてや」



「じゃ遠慮無く行くぜえっ」
(スポオッ!!!!)
「ぐほおっ!!!!」





「グゴオッ！グエオッ！フエゴッ！」
「やっぱりあかねの食道は最高だっ…
ヌルヌル締め付けてくるっ！」



「もう出るぞまじ…胃袋ん中満杯にしてやるー!」



「……うんげん……うんげん……」
「……うんげん……うんげん……」
「……うんげん……うんげん……」



「ゲホツケホツ…タツプリ出したなあ…
ザーメンで胃袋がパンパンや…」



「今度はうちの腫穴でシボリとったげるわ。」
(スブフブツツ…)
「うおっ…根本までずっぽり飲み込みやがった!」



「子宮口にゴツゴツ当たって…
あぁっ！ゴツっ気持ちええっ！」
「そんなに激しくケツ振られたら…
すぐに打ちまっせっ…」



「奥は吸い付いてくるし、よく締まる……
出る！吸い取られる……」
「がまんせんでええよ……オチンポ汁、
うちの中にドクドクッて出しい」



「2回目なのに、こないイッパイ出して…
マンコがザーメンで一杯になってもうた…」
「なんて淫乱な○学生だ…でも最高だったぜ」
「おおきに♡♡」



「ケツごつち向ける！次は俺が相手をしてやる。」
「2人目もごついサオ持つてるなあ…
うちの肛門で啜えこめるかな…」



(スブブツ…)
「あうううううううううう!!」
「先っちょ入れただけで潮吹きやがって…
もっとう奥まで行くぞっ…」



(パンツっ！パンツっ！パンツっ！)
「あはあっ！いいっ！このチンポ先細ってて、アナルセックス向きや……」



「あっ…亀頭がふくらんでピクピクいってる…イクの？」
「肛門括約筋を器用に動かしゃがって…気持ち良すぎんだよ、
おまえのケツは…」
「うちもイキそう…もっと直腸ズンズン突いてえっ！」



「ブドジョウッー!ブドジョウッー!ブドジョウッー!」
「あぁあっー!…ケツ穴にいっぱい出てくるっー!」



「ハア…ハア…」
「ヒザが震えてんぞ。そろそろ限界じゃねえのか？」
「何言うてんの…まだまだ足りへん…
もつとスポスポしてえな♡♡」
「マジかよ…底なしだな」





「それじゃ、最初はいつものやってもらおうかな。」

「えー？あれ結構苦しいねんで？」

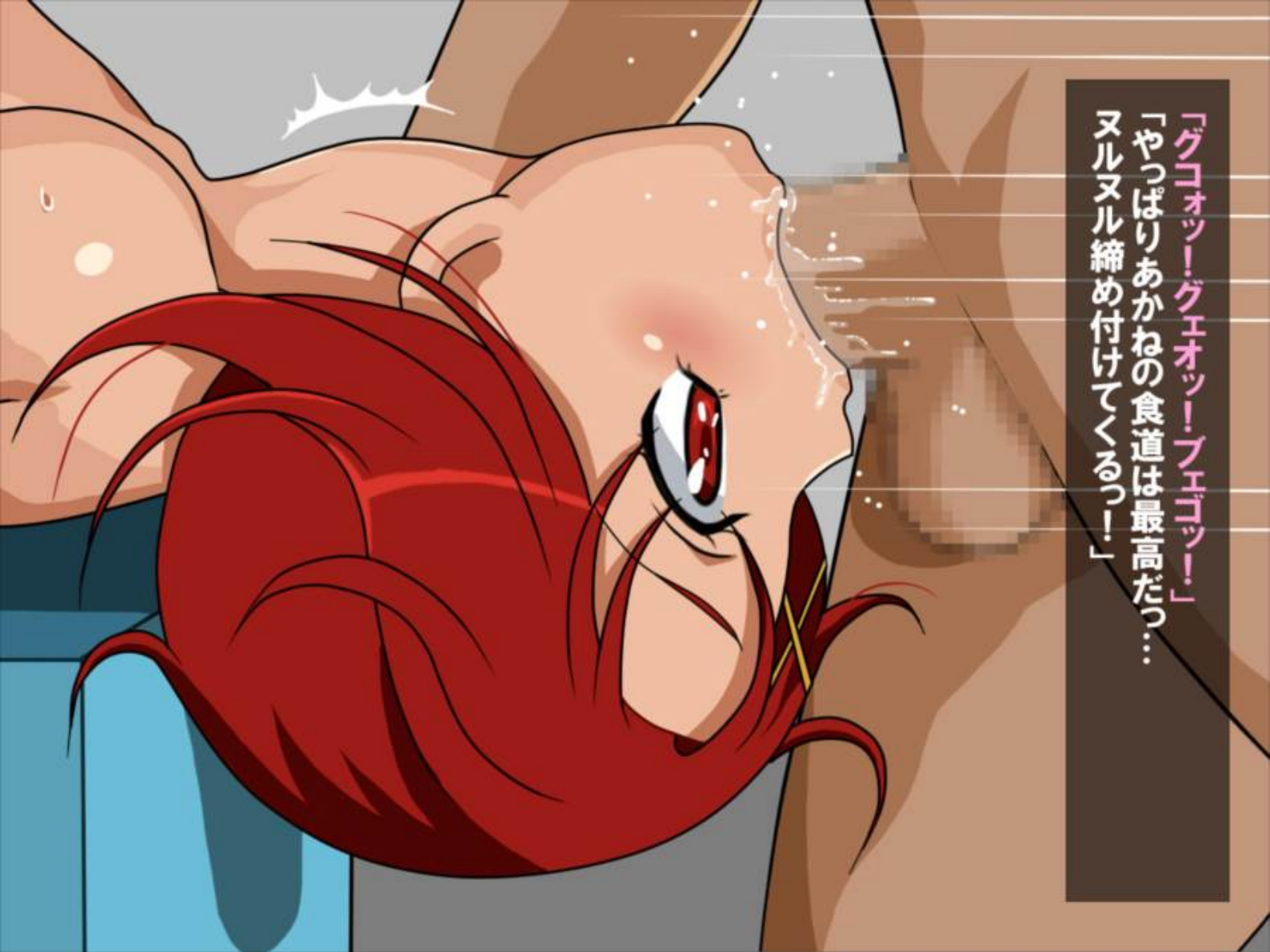
でも、そない間近でチンポヒクヒクさせながら頼まれたら断れへんな♡」

「ほら、おっちゃんの大好きなノドマンゴや。
食道の奥までチンポ突っ込んで濃いザーメン、
胃ん中にぶちまけてや」



「じゃ遠慮無く行くぜえっ」
(スポオッ!!)
「ぐほおっ!」





「グゴォッ！グエォッ！フエゴッ！」
「やっぱりあかねの食道は最高だっ…
ヌルヌル締め付けてくるっ！」



「もう出るぞまじ…胃袋ん中満杯にしてやるー!」



「ゲホツケホツ…タツプリ出したなあ…
ザーメンで胃袋がパンパンや…」



「今度はうちの腫穴でシボリとったげるわ。」
(スブスブッッッ...)
「うおっ...根本までずっぽり飲み込みやがった!」



「子宮口にゴツゴツ当たって…
あぁっ！ゴっつっ気持ちええっ！」
「そんなに激しくケツ振られたら…
すぐに打ちまっせっ…」



「奥は吸い付いてくるし、よく締まる……
出る！吸い取られる……」
「がまんせんでええよ……オチンポ汁、
うちの中にドクドクッて出しい」



「2回目なのに、こないイッパイ出して…
マンコがザーメンで一杯になってもうた…」
「なんて淫乱な○学生だ…でも最高だったぜ」
「おおきに♡♡」



「ケツごつち向ける！次は俺が相手をしてやる。」
「2人目もごついサオ持つてるなあ…
うちの肛門で啜えこめるかな…」



「ハア…ハア…」
「ヒザが震えてんぞ。そろそろ限界じゃねえのか？」
「何言うてんの…まだまだ足りへん…」
「もつとスポスポしてえな♡♡」
「マジかよ…底なしだな」



(パンツっ！パンツっ！パンツっ！)
「あはあっ！いいっ！このチンポ先細ってて、アナルセックス向きや……」



「あっ…亀頭がふくらんでピクピクいってる…イクの？」
「肛門括約筋を器用に動かしゃがって…気持ち良すぎんだよ、おまえのケツは…」
「うちもイキそう…もっと直腸ズンズン突いてえっ！」



「ブドジョウッー！ブドジョウッー！ブドジョウッー！
（ブドジョウッー！）
「あああッー！……ケツ穴にいっぱい出てくるッー！……」